

アンケート調査結果概要

「医療用医薬品の販売情報提供活動に関するガイドライン」
への会員会社の対応状況に関するアンケート調査結果
(追跡調査)

2021年2月

日本製薬工業協会
コード・コンプライアンス推進委員会

販売情報提供活動ガイドラインへの対応状況-1

- アンケート調査（追跡調査）実施の経緯及び結果



【アンケート調査（追跡調査）実施の経緯】

2019年10月（ガイドライン全面適用）時点での会員会社のガイドライン対応状況（社内体制の整備状況等）を調査した結果、会員会社の取り組みに概ね問題はないと考えられたものの、同年10月以降に実施・対応予定である事項が散見された。

今回、会員会社（72社）の対応状況について再度確認が必要と考えられた事項に対し追跡調査（2020年11月20～12月4日）を実施した。

【アンケート調査（追跡調査）結果（結論）】

2019年10月以降に実施・対応予定であった事項（審査・監督委員会の活動、販売情報提供活動のモニタリング等）に対し会員会社の着実な取り組みが確認された。

販売情報提供活動ガイドラインへの対応状況-2

- アンケート調査（追跡調査）結果概要



製薬協

- ◆ 72社中71社において、販売情報提供活動の資材等の審査・監督委員会の助言を踏まえた承認が実施されていた。
- ◆ 72社中70社において、販売情報提供活動に関する役員・従業員の評価への反映が実施されていた。
- ◆ 72社中71社において、ガイドラインの役員・従業員に対する定期的な教育が実施されていた。
- ◆ 72社全社において、監督部門による定期的なモニタリングが実施されていた（業務記録等のモニタリング：72社、講演会等への参加によるモニタリング：52社（ほか））。
- ◆ 72社中70社において、監督部門による審査・監督委員会への販売情報提供活動の実施状況の定期報告が実施されていた。
- ◆ 72社中68社において、監督部門による経営陣への販売情報提供活動の実施状況の報告が実施されていた。

(以上)